

2018年度
マンスリーレポート No. 47

2月1日、久留米大学医学部医学科の前期入試が行われ、安達が東京会場、柏木と山田が久留米会場で監督を担当した。

2月2日、片山が第5回九州医用画像コミュニティ(福岡)で「基礎講座：デジタル画像の勘所：FPDやCRで画像化される仕組みを読み解こう!!」を講演した。

2月4日、医学教育分野別評価の受審準備がフェーズ2に入り、チームK月曜会議が再開した。自己点検評価報告書(案)に対するコメントに基づき改訂案にブラッシュアップする。

2月5日、山木教授(カリキュラム委員長)の依頼を受け、安達が「学年別コンピテンス」と「らせん型カリキュラム」の文言とレイアウトをブラッシュアップした。

2月8日、医師国家試験の出発式があり、3台のバスを医系の学生や教職員が見送った。今回から激励会(合格祈願や学部長挨拶など)は別の日に行われるようになった。

2月9日、協同学習テューター養成ワークショップに安達・柏木・山田が参加し、柏木がランチセミナー「ファイル共有システムの利用」を講演した。

2月9日～10日、第113回医師国家試験が第一薬科大学で行われ、安達が激励に行った。

2月12日、安達が熊本大学消化器外科の臨床講義(3年生)で「腹痛に学ぶ」を講義した。

2月13日、大学入試(前期)の2次試験が行われ、安達が面接を担当した。

2月16日、全国医学部長病院長会議が主催する「地域枠制度に関する意見交換会(西日本ブロック)」(大阪)に足達教授(地域医療連携講座)の代行で安達が参加した。

2月21日、第3学年 臨床医学 CBT が行われ、安達・山田・柏木が支援した。

*クリニカルスキル・トレーニングセンターで開催されたイベントは次のとおり。

2月3日、J-CIMELS 公認講習会 (日本母体救命システム普及協議会)

2月6日、助産シミュレータ取り扱い説明会 (医学教育研究センター)

2月8日、一次救命処置講習会 (救急蘇生小委員会)

2月12日、救急蘇生訓練 (看護部)

2月13日、一次救命処置講習会 (救急蘇生小委員会)

2月20日、一次救命処置講習会 (救急蘇生小委員会)

2月21日、外傷初期対応トレーニング (病棟看護師)

2月25日・26日、クリニカルスキル・トレーニングセンター見学会 (医学部看護学科)

文責：安達洋祐